※令和４年度以降入学生用

学校番号	１００５

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	３	１年	・LANDMARK Fit English Communication I ・LANDMARK Fit English Communication I Work book ・リスニング問題集 ALL EARS INTRODUCTORY ・クラウン　チャンクで英単語 Standard

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅠの授業は、英語を通じて積極的にコミュニケーションを図る態度を育成し、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力をつける授業です。書かれている内容を深く理解し、音声も理解した上で、自分の意見や考えなどについて、話したり書いたりする言語活動を多く行います。
・英語の語彙や文法については「実際のコミュニケーションでどのように使われるか」ということを意識して学習しましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・日常的なあいさつや簡単な指示を理解することができる。 ・日常的に必要なことがらについて、内容を聞きとることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校などの身の回りのことに関する短い会話や説明を聞き、挿絵や写真などを参考にしながら理解することできる。	・日常生活で使われる英語の中の語句や簡単な文章を理解することができる。 ・基本的な語句や表現で書かれたごく短い物語を読み、挿絵や写真を参考にしながらあらすじを理解することができる。 ・身近な事柄について簡単な英語で書かれたごく短い説明を読み、挿絵や写真を参考にしながら概要を理解することができる。	・相手の話す内容を理解できない場合に、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。 ・相手のサポート（ゆっくり話したり、繰り返したり、簡単な語句に言い換えるなど）があれば、ごく身近なトピックについて、簡単な語句や表現を使って質疑応答をすることができる。	・簡単な語句や文を用いて、自分のことを紹介できる。 ・日常生活で必要な基本的な情報を他者に伝えることができる。 ・身近なトピックや出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	・自分についての基本的な情報を、簡単な語句や文を用いて書くことができる。 ・ごく身近なトピックについて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な問題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
１学期	Lesson 1 Enjoy Your Journey Lesson 2 Curry Travels around the World	聞くこと	a: 文章を聞き取るために必要となる語彙や表現を理解している。 b: 文章の概要や要点、必要な情報を聞き取って捉えている。 c: 文章の概要や要点、必要な情報を主体的に聞き取ろうとしている。	定期考査
		読むこと	a: 時制・受動態・動名詞に留意して、内容を読み取り理解している。 b: 高校生活の目標設定について書かれた文章・カレー伝播の歴史についての文章を読み取り、概要や要点を理解・把握している。 c: 高校生活の目標設定について書かれた文章・カレー伝播の歴史についての文章を読み取り、概要や要点を主体的に読み取り、概要や要点を把握しようとしている。	定期考査
		書くこと	a: 時制、動名詞、受動態に関する事項を理解している。 b: 時制、動名詞、受動態に関する事項を用いて簡潔に書いて伝える技能を身に付けている。 c:高校生活でしたいこと・お勧めの飲食店について、基本的な語句や文を用いて、読んで得られた情報などを参考にしながら、主体的に簡潔に書いて伝えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 情報や考え，気持ちなどを話して伝えるために必要となる語彙や表現を理解している。 b: 情報や考え，気持ちなどを，聞き手によく理解してもらえるように，聞いたり読んだりしたことを基に，理由とともに話して伝えている。 c: 本文の内容について、基本的な語句や文を用い、主体的に情報や考えを理由とともに発表して伝えようとしている	スピーキング テスト
	中間考査			
	Lesson 3 What Do You Wear to School? Lesson 4 Eco-Tour on Yakushima	聞くこと	a:日本と海外の制服事情・屋久島エコツアーについて相手の理解・考え・意見をたずねる表現に注意しながら対話を聞き取る技能を身に付けている。 b: 学校制服の是非・日本の世界遺産について対話の概要や要点、必要な情報を聞き取って捉えている。 c: 宇宙食として食べたいもの・紹介したい日本の物語について対話の概要や要点、必要な情報を主体的に聞き取って捉えようとしている。	定期考査
		読むこと	a: to 不定詞や現在分詞・過去分詞の修飾、現在完了進行形に留意して内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 日本と海外の制服事情について書かれた文章・屋久島エコツアーについて書かれた文章を読み取り、概要や要点を理解・把握している。 c: 日本と海外の制服事情について書かれた文章・屋久島エコツアーについて書かれた文章を主体的に読み取り、概要や要点を把握しようとしている。	定期考査
		書くこと	a: to 不定詞や現在分詞・過去分詞の修飾、現在完了進行形などを用いて、理由や根拠とともに書いて伝える技能を身に付けている。 b: 学校制服の是非・日本の世界遺産について読んで得られた情報を活用しながら、理由や根拠とともに書いて伝えている。 c: 学校制服の是非・日本の世界遺産について読んで得られた情報などを活用し、理由や根拠とともに主体的に書いて伝えようとしている。	定期考査

※令和４年度以降入学生用

		話すこと （やり取り）	a: 学校制服の是非・日本の世界遺産について、相手の理解を確かめる表現などを用いて、円滑に意見を交換する技能を身に付けている。 b: 学校制服の是非・日本の世界遺産について基本的な語句や文を用いて情報や考えを伝え合っている。 c: 学校制服の是非・日本の世界遺産について基本的な語句や文を用いて主体的に情報や考えを伝え合おうとしている。	スピーキング テスト
	期末考査			
2学期	Lesson 5 Communication without Words Lesson 6 Chihiro the Therapy Dog	聞くこと	a: 自分がよくするジェスチャー・犬・猫の殺処分について主張する・理由を尋ねる表現の果たす役割に注意しながら対話を聞き取る技能を身に付けている。 b: 自分がよくするジェスチャー・犬・猫の殺処分について対話の概要や要点、必要な情報を聞き取って捉えている。 c: 自分がよくするジェスチャー・犬・猫の殺処分について対話の概要や要点、必要な情報を主体的に聞き取って捉えようとしている。	定期考査
		読むこと	a: 非言語コミュニケーション・日本初のセラピー犬チロリについて関係代名詞、過去完了形、比較表現に留意して内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 非言語コミュニケーション・日本初のセラピー犬チロリについて理解を深めるために文章を読み取り、概要や要点を把握している。 c: 非言語コミュニケーション・日本初のセラピー犬チロリについて理解を深めるために文章を主体的に読み取り概要や要点を把握しようとしている。	定期考査
		書くこと	a: 関係代名詞、過去完了形、比較表現、主張する・理由をたずねる表現に関する事項を理解している。 b: 自分がよくするジェスチャー・犬・猫の殺処分について説明・理由や根拠とともに書いて伝えている。 c: 自分がよくするジェスチャー・犬・猫の殺処分について説明・理由や根拠とともに主体的に書いて伝えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 自分がよくするジェスチャー・犬・猫の殺処分について関係代名詞、主張する・理由を尋ねる表現を用いて円滑に意見を交換する技能を身に付けている。 b: 自分がよくするジェスチャー・犬・猫の殺処分について基本的な語句や文を用いて情報や考えを発表して伝えている。 c: 自分がよくするジェスチャー・犬・猫の殺処分について情報や考えを主体的に発表して伝えようとしている。	スピーキング テスト
	中間考査			
	Lesson 7 Cacao Revolution Lesson 8 The Secret Life if a Gamer	聞くこと	a: 田口愛さんがガーナで起こした革命・仮想世界で人生を生きたゲーマーについて、誘う・ほめる表現の果たす役割に注意し、対話を聞き取る技能を身に付けている。 b: 田口愛さんがガーナで起こした革命・仮想世界で人生を生きたゲーマーについて、対話の概要や要点・必要な情報を聞き取って捉えている。 c: 田口愛さんがガーナで起こした革命・仮想世界で人生を生きたゲーマーについて対話の概要・要点・必要な情報を主体的に聞き取り、捉えようとしている。	定期考査
		読むこと	a: 田口愛さんがガーナで起こした革命・仮想世界で人生を生きたゲーマーについて関係副詞、S＋V＋O＋to 不定詞、S+使役動詞+O+動詞の原形、S+知覚動詞+O+動詞の原形に留意して、内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 田口愛さんがガーナで起こした革命・仮想世界で人生を生きたゲーマーについての文章を読み取り、概要や要点を把握している。 c: 田口愛さんがガーナで起こした革命・仮想世界で人生を生きたゲーマーについての文章を主体的に読み取り概要や要点を把握しようとしている。	定期考査
		書くこと	a: 関係副詞、S＋V＋O＋to 不定詞、S+使役動詞+O+動詞の原形、S+知覚動詞+O+動詞の原形、誘う・ほめる表現に関する事項を理解している。 b: 田口愛さんがガーナで起こした革命・ネット友だちについて自分の考えを書いて伝えている。 c: 田口愛さんがガーナで起こした革命・ネット友だちについて自分の考えを主体的に書いて伝えようとしている。	定期考査

※令和４年度以降入学生用

		話すこと （やり取り）	a: 田口愛さんがガーナで起こした革命・ネット友だちについて S+V+O+to 不定詞、S+使役動詞+O+動詞の原形、S+知覚動詞+O+動詞の原形、誘う・ほめる表現などを用いて円滑に意見を交換する技能を身に付けている。 b: 田口愛さんがガーナで起こした革命・ネット友だちについて基本的な語句や文を用いて情報や考えを伝え合っている。 c: 田口愛さんがガーナで起こした革命・ネット友だちについて基本的な語句や文を用いて主体的に情報や考えを伝え合おうとしている。	スピーキング テスト
	期末考査			
3 学期	Lesson 9 The Moon Lesson 10 Friendship over Time	聞くこと	a: 月の不思議と今後の開発計画・トルコ船座礁事件に始まる日本とトルコの友情について、反対する表現の果たす役割に注意しながら、内容を聞き取る技能を身に付けている。 b: 月の不思議と今後の開発計画・トルコ船座礁事件に始まる日本とトルコの友情について内容の概要・要点・必要な情報を聞き取って捉えている。 c: 月の不思議と今後の開発計画・トルコ船座礁事件に始まる日本とトルコの友情について内容の概要・要点・必要な情報を主体的に聞き取って捉えようとしている。	定期考査
		読むこと	a: 月と地球のどちらに住みたいか・トルコ船座礁事件に始まる日本とトルコの友情について仮定法過去、関係代名詞の非制限用法、仮定法過去完了の表現に留意して内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 月の不思議と今後の開発計画・トルコ船座礁事件に始まる日本とトルコの友情について文章の内容を読み取り、概要・要点を把握している。 c: 月の不思議と今後の開発計画・トルコ船座礁事件に始まる日本とトルコの友情について文章を主体的に読み取り概要・要点を把握しようとしている。	定期考査
		書くこと	a: 仮定法過去、関係代名詞の非制限用法、仮定法過去完了に関する事項を理解している。 b: 月と地球のどちらに住みたいか・トルコ船座礁事件に始まる日本とトルコの友情について内容を整理・意図を明確にしながら書いて伝えている。 c: 月と地球のどちらに住みたいか・トルコ船座礁事件に始まる日本とトルコの友情について内容を整理・意図を明確にしながら主体的に書いて伝えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 月と地球のどちらに住みたいか・トルコ船座礁事件に始まる日本とトルコの友情について、仮定法過去、関係代名詞の非制限用法、仮定法過去完了、適切に反対する表現、を用いて円滑に意見を交換する技能を身に付けている。 b: 月と地球のどちらに住みたいか・トルコ船座礁事件に始まる日本とトルコの友情について基本的な語句や文を用いて情報・考えを発表して伝えている。 c: 月と地球のどちらに住みたいか・トルコ船座礁事件に始まる日本とトルコの友情について基本的な語句や文を用いて主体的に情報・考えを発表して伝えようとしている。	スピーキング テスト
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度